

サービスエリア・パーキングエリア（SAPA）ご利用時
における「気づき」チェックへのご協力のお願い

高速道路のサービスエリア・パーキングエリア（SAPA）は移動にハンディキャップのある方々が自動車で遠方に出かける際、途中休憩の場として欠かすことができない施設です。例えば、オリンピックの応援に出かけよう、と思い立ったときに、SAPAのお手洗いやフードコート、ショッピング店舗が誰にでも使いやすく、笑顔で迎えてくれるものであれば、安心して高速道路を利用することができます。

SAPAのバリアフリー化は近年急速に進みつつあります。2020年を目前に控えたこの時機に、移動にハンディキャップを抱えた旅行者を支えるプロの皆さんならではの、利用者の視線に立った「気づき」をSAPA関係者にうまく伝えることができれば、どのような人でも安心して利用できる旅の中継基地として、SAPAの一層の進化が期待できます。

このため、別紙の『SAPA「気づき」チェック実施要領』記載の「記入上の留意点」をご参照のうえ、ハンディキャップのある方々とともにSAPAを利用して気づいた点（悪い点だけでなく、良い点も）を、『SAPA「気づき」チェックシート』に記入し、お送りいただきますよう、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。結果を整理のうえ高速道路会社に提供したいと考えております。

一般社団法人 オリパラ KAIGO Next Action

ゆめ旅 KAIGO!2020 実行委員会

代表理事

篠塚 恭一

SAPA お出かけプロジェクトチームリーダー

桑田 俊一

SAPA「気づき」チェック実施要領

◎ チェックの実施者

原則として、トラベルヘルパー、施設職員、介護タクシーなど、移動にハンディキャップを抱える当事者の旅行をサポートするプロフェッショナルの方

◎ チェックの対象

当事者の方とともに旅行中に利用した西日本高速道路管内の SAPA（無人 PA も含む）

◎ チェックの期間

9月中旬から開始し、秋の観光シーズンに立ち寄った SAPA のチェックをお願いします。

チェックシートの返信（返送）期間は 11月30日 まで

とします。（ただし、当面の目標としての、延べ 500 件の SAPA チェックに大きく及ばない場合には期間の延長も検討）

◎ SAPA「気づき」チェックシートの記入上の留意点

【チェックシートの様式】

- ・スマホで記入できるネット用シートと紙のシートがあります。送付のコストや集計・分析の利便性に照らし、可能な方はネットをご活用ください。それが、困難な場合には、紙のシートをご利用ください。
- ・ネット利用の場合でも、まずは紙のシートをご覧ください、シート全体の構成（質問内容等）の把握をお願いします。

【チェックシートの構成】

- ・チェックシートは、個別の SAPA に関する「気づき」を記入するシート（個別 SAPA シート）と旅行当事者の情報や旅行全体の行程に関する情報を記入するシート（フェイスシート）の 2 種類のシートで構成されています。
- ・個別 SAPA シートは立ち寄った SAPA 1 か所につき 1 枚ずつ（無人 SAPA も

含む) 記入してください。

- ・ フェイスシートは1回の旅行で1枚の記入で結構です。

【「気づき」の視点】

- ・ 移動にハンディキャップを抱える方々をサポートするプロとしての視点から、「当事者ご本人が利用しやすい/利用しにくい」、「介護等のサポートを行いやすい/行いにくい」等の「気づき」を記入してください。(記入者ご本人の、健常者の視点からの「気づき」は記入不要です。)

【個別 SAPA シートの記入にあたって】

- ・ 基本的には□にチェック「レ」を入れ、「その他」等必要に応じ具体的に記入してください。

・「基本情報」(表題の網掛けがオレンジ色の部分)は必ず記入してください。SAPA の名称を記入する欄の「上り方面/下り方面」の項目は、SAPA を正しく評価するうえで、重要です。どちらかを○で囲んでください。

- ・ トイレ等各施設に関してチェックする部分(表題の網掛けが緑色の部分)については、良い点、悪い点などの気づきがあった個所のみの記入で結構です。(利用しなかったなどで特段の気づきがない場合には記入不要です。)

記入の際の視点は、上記【「気づき」の視点】を参照ください。

- ・ 一番下の、その他の欄(表題の網掛けが水色の部分)にはその SAPA についてお気づきの点(外の屋台に関する気づきなど上記以外の施設部分に関する気づき、これまでに書ききれなかったことなど)を自由に記入してください。

【フェイスシートの記入にあたって】

- ・「当事者の情報」の部分は、わかる範囲で記入してください。
- ・「高速道路の利用」の部分は、一般道から高速道路に進入して走行し、高速道路から一般道に戻るまでを1回の利用として記入してください。1回の利用で複数の自動車道を走行することもあります。自動車道の名称はわかる範囲の記入で結構です。
- ・乗ったインターチェンジ(IC)と降りたインターチェンジ(IC)の名称は、利用した SAPA の名称や「上り」「下り」等の記入に誤りがないか判断するうえで重要な情報となりますので、必ず記入してください。
- ・一番下の自由記入欄には、今回の利用に限らず、SAPA に関して感じておられることなどを自由に記入してください。

◎ シート様式の入手および送付

- ・ネット利用の場合は、以下の QR コードまたはアドレスにアクセスして様式を入手し、記入のうえ、送信してください。



- *QR コードを読み取るには専用のアプリが必要です。
お手持ちのスマホに QR コード読み取りアプリがなければ、
「App Store」か「Google play」からインストールしてみてください。
「QR コード」や「バーコード」で検索すると無料のアプリが出てきます。

<https://goo.gl/forms/I1sh72iasgfMq0lz1>

- ・紙のシートを利用する場合には、メールに添付したシートをプリントアウトして記入のうえ、PDF 等での送信、下記番号への FAX または郵送等によりゆめ旅 KAIGO!2020 運営事務局あて、11 月 30 日までに、随時、返送をお願いします。

*** 問い合わせ先**

一般社団法人 オリパラ KAIGO Next Action
ゆめ旅 KAIGO!2020 運営事務局
oriparakaigo@gmail.com

〒150-0036 東京都渋谷区南平台 6-11
FAX 03-6415-6488